

経営比較分析表（令和元年度決算）

千葉県香取市東庄町病院組合 小見川総合病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	14	-	ド透訓	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
-	11,075	非該当	10：1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

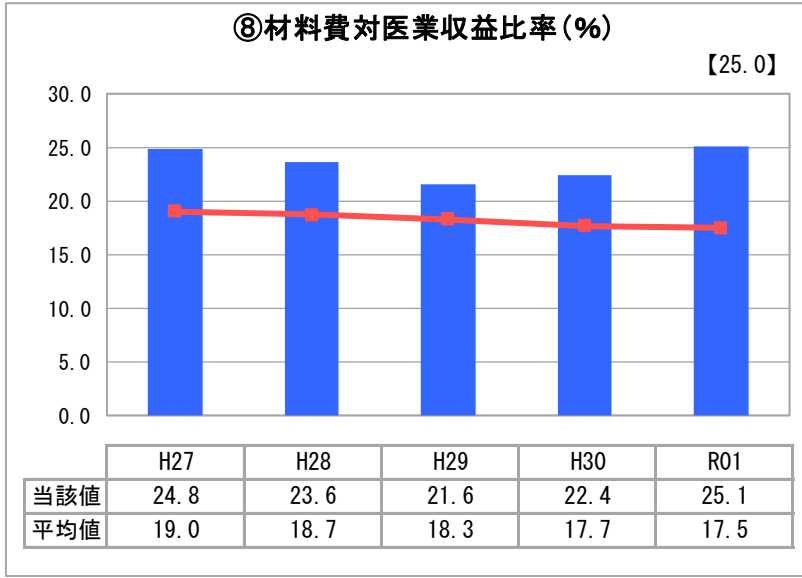
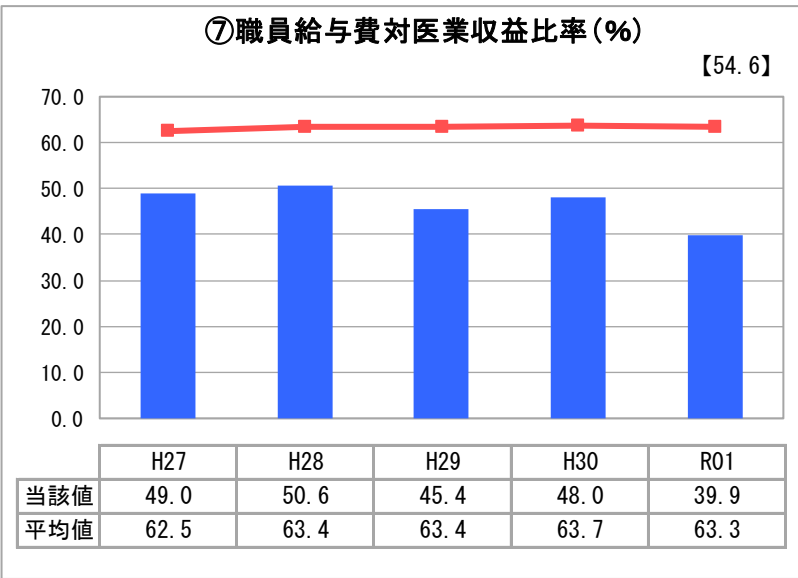
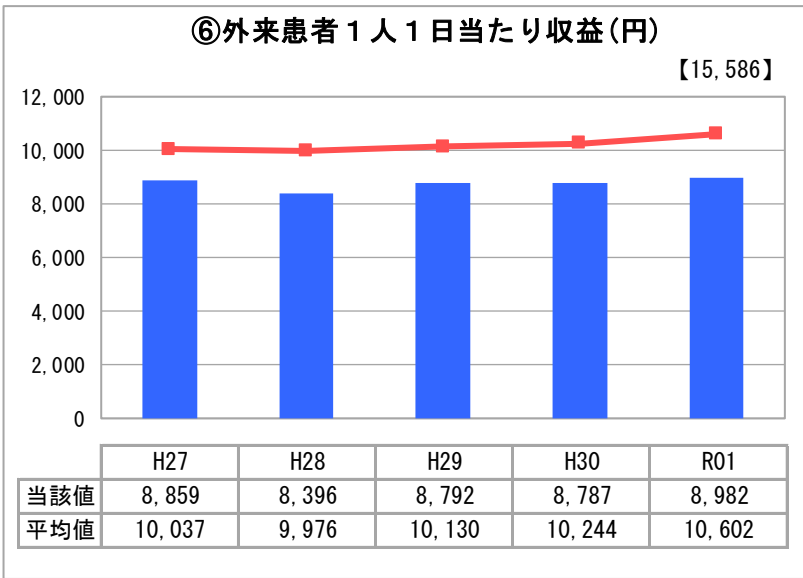
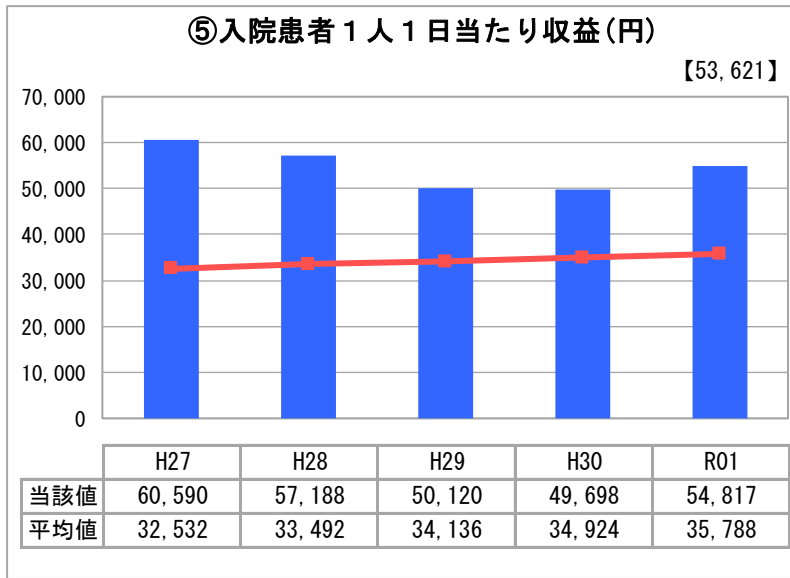
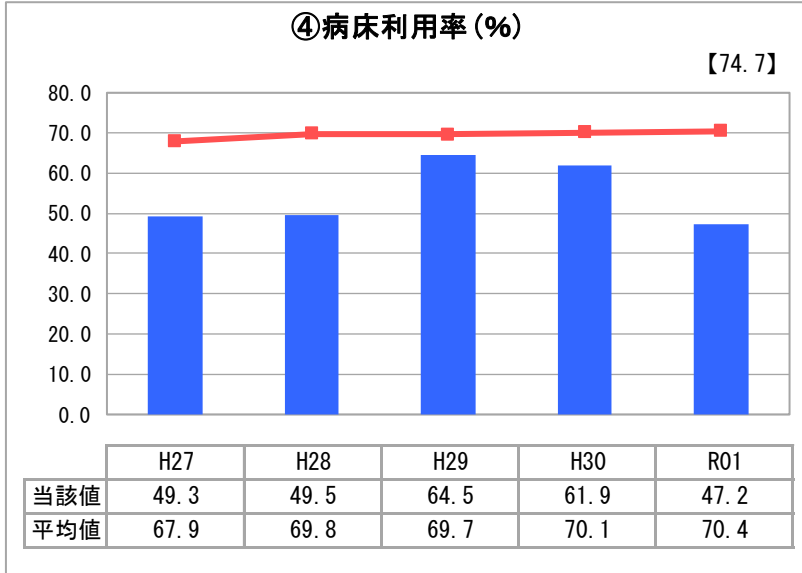
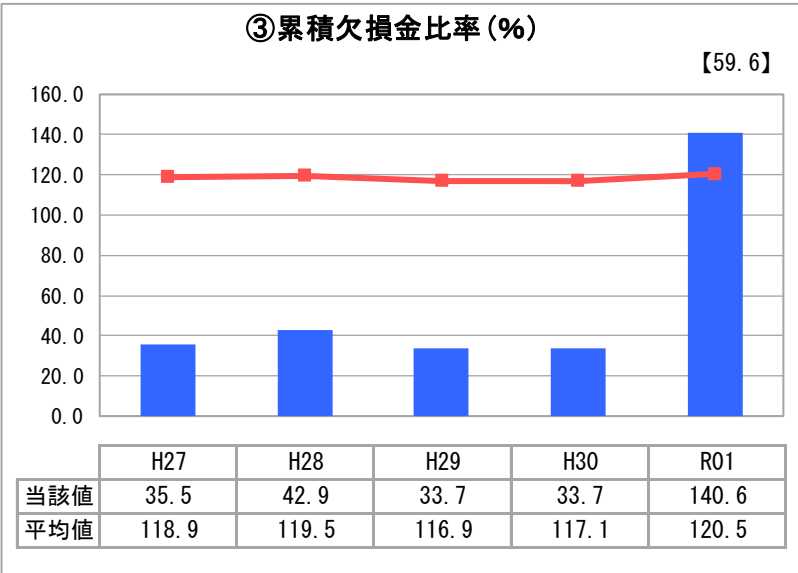
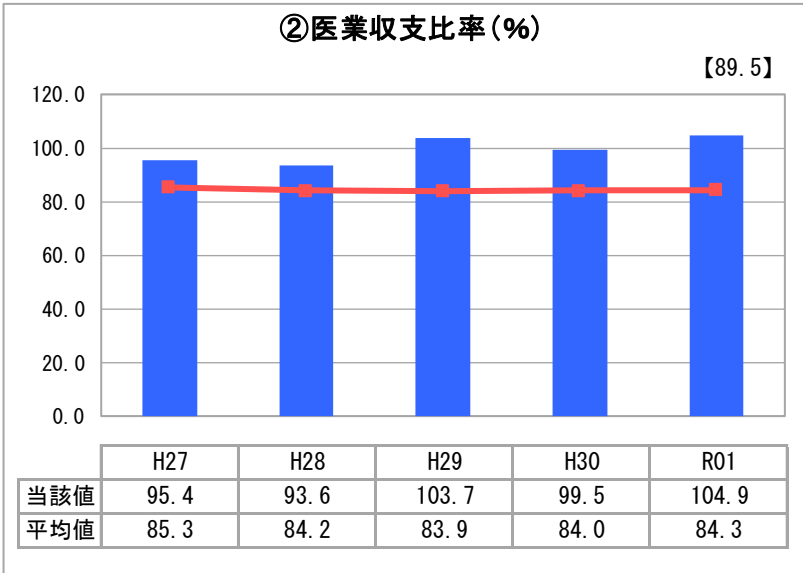
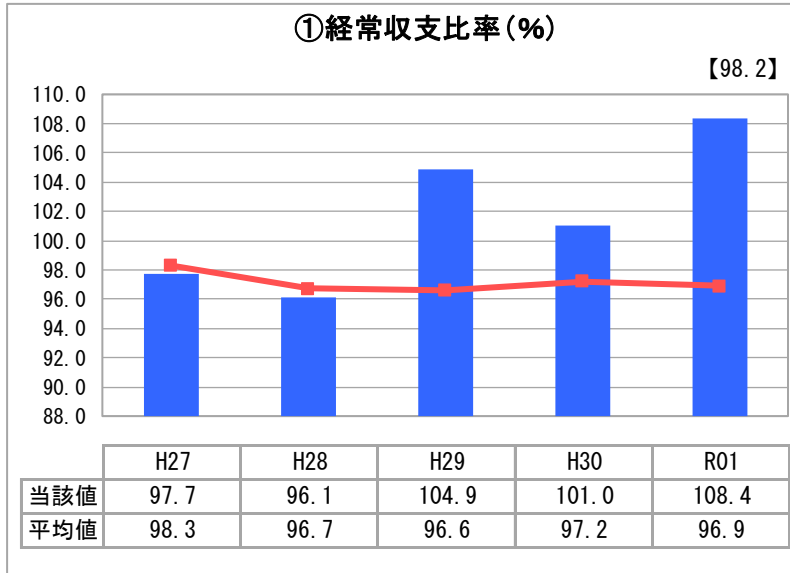
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
170	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	170
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般＋療養）
-	-	-

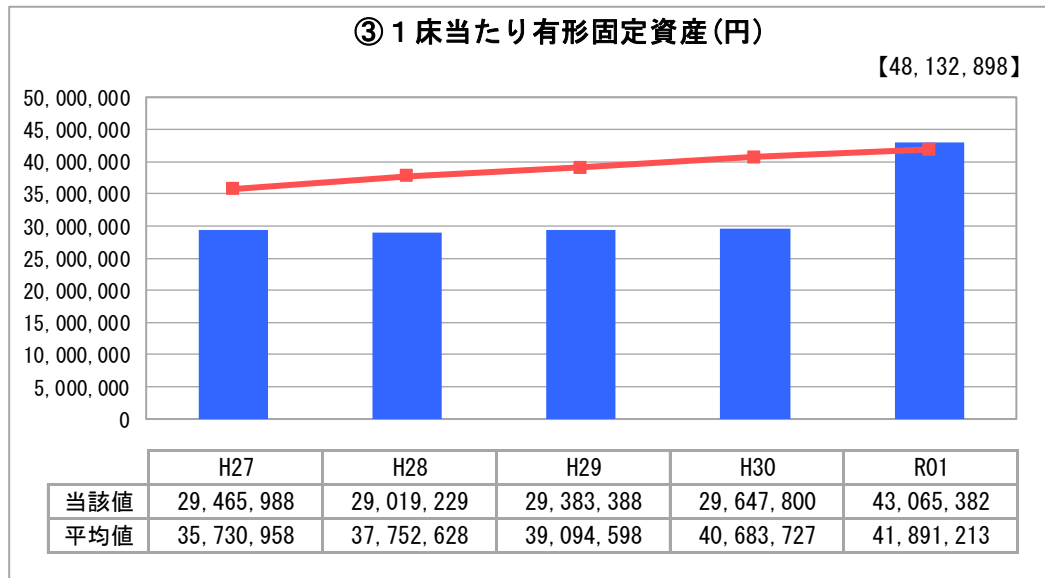
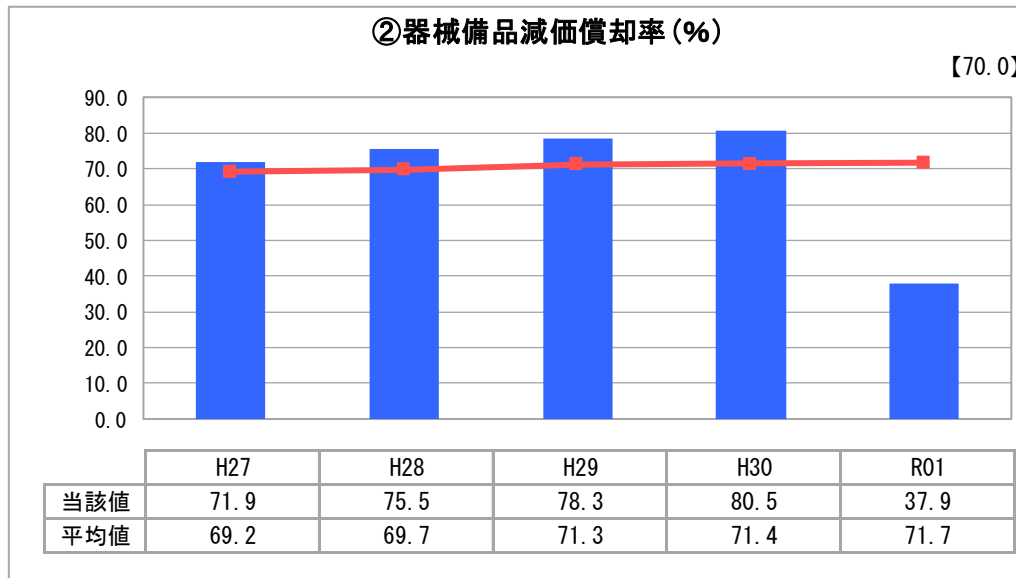
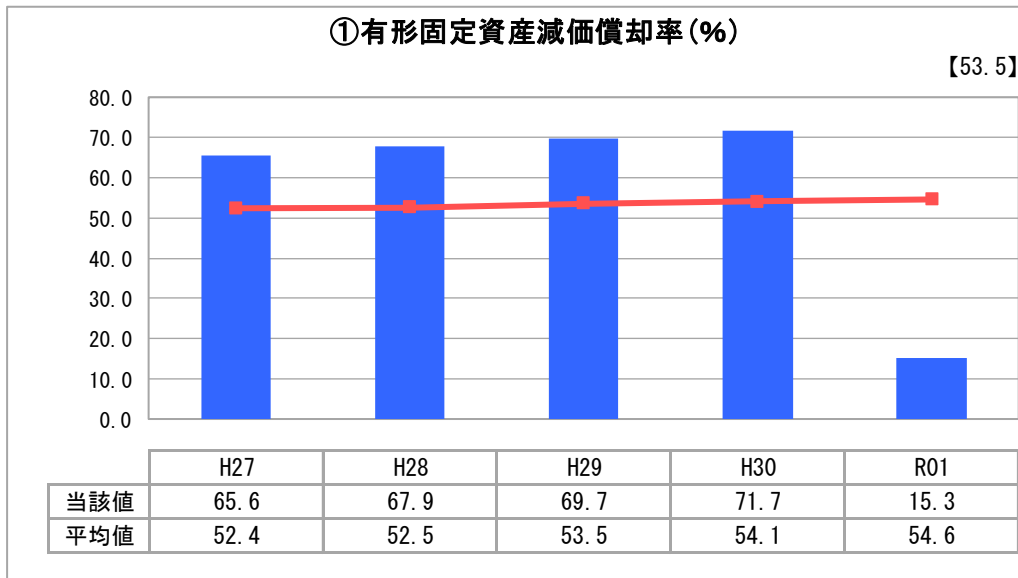
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

当病院は、組合構成市町住民並びに近隣自治体住民の健康保持と福祉増進のため、急性期医療から在宅医療までを総合的に担う地域の中核病院である。

また、公立病院として担うべき救急医療や一般診療と民間医療機関では限界のある高度で専門的な医療の提供により地域医療水準向上の役割を担っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営の健全性を示す経常収支比率は100%を上回っているものの、これは当病院を運営する香取市東庄町病院組合（以下「組合」という。）が令和元年8月末をもって解散したため事業廃止による打切決算を行ったことにより、本来年度末に計上すべき賞与引当金等の費用を計上していないことに起因する。医業収支比率も100%を上回っているものの、前述の要因と同様である。

また、累積欠損金比率の大幅な上昇については、打切決算による固定資産除却損の計上が大きく影響している。

2. 老朽化の状況について

現病院の施設は供用開始から40年を経過しており、老朽化及び狭隘化が進んでいるため、平成27年度から病院の建て替え整備を行っており、令和元年6月に新病院庁舎が竣工した。

また、医療機器等についても新病院の建て替えに併せ整備を行った。

全体総括

本年度は当病院を運営する1市1町が構成する組合から東庄町の脱退により、令和元年8月末をもって組合解散となり事業廃止をした。翌9月1日からは香取市が組合の事務を承継し、新病院である「香取おみがわ医療センター」の事業運営を開始することとなった。